

## 当院の新型コロナ感染についての報告（第2報）

1月12日に本ホームページ上で、当院職員の新型コロナウイルス感染に関してご報告いたしました。その後も感染拡大防止の観点から検査対象を拡大して調査して参りました。当該病棟に入院中の患者の皆様ならびに職員合わせて計131名でPCR検査を実施しましたところ、1名の入院患者さんにおいて新型コロナウイルス陽性が確認されました。当院で3例目の新型コロナウイルス感染者となりますが、すべて同じ病棟内で発生しており、しかも相互の接触が確認されています。病棟内でのクラスター的な感染拡大や他の病棟、外来などへの拡散は確認されておりません。

該当する病棟では、引き続きリハビリテーションを始めとして感染拡大のリスクとなる行為を徹底的に洗い出し、中止等の対策を講じ、一日も早い収束を目指しています。今後も保健所の指導の下、患者の皆様を安全を最優先とした対応を心がけて参ります。

令和3年1月15日

誠愛リハビリテーション病院・院長 長尾哲彦

## 当院の新型コロナ感染についての報告（第3報）

昨日（1月14日）、感染の発端となった職員と濃厚接触のあった別職員のフォローアップPCR検査を行いました。この職員の1回目のPCR検査は陰性で、現在に至るまで症状はありませんが、昨日行った2回目の検査で陽性が確認されました。これで当院関連の新型コロナウイルス陽性者は計4名（職員3名、入院患者1名）となりました。このうち3名の職員については1月8日から自宅待機としております。また1名の入院患者さんに関しましては、陽性が確認された同日（14日）に、他院へ転院して治療を受けていただいておりますので、**現在、院内にPCR陽性が判明している方は一人もいません。**

今後も陽性者との接触歴を徹底的に洗い出し、慎重に経過を追って感染の連鎖を断ち切ることに全力を注いで参ります。なお、コロナウイルス陽性と判定された4人はすべて同じ病棟内で発生しており、しかも感染発端者との接触が確認されています。病棟内での連鎖的な感染拡大や他の病棟、外来などへの拡散は確認されていないことを申し添えます。

令和3年1月15日

誠愛リハビリテーション病院・院長 長尾哲彦